GEKIMIN
元気な民商ニュース

NO，440
発行:北区民主商工会
住所:北区豊島2-13-7
電話 3913−6632
FAX 3913−6741

商工新聞の読みどころ▼商売繁盛…1面▼救命・安否確認に全力…1面▼通則法改悪阻止へ…2面▼生活福祉資金…2面
▼地域経済破壊許すな…3面▼住宅ローン下がった…3面▼56条廃止…5面▼読書…6面▼視点…7▼核兵器全面禁止へ連帯…6面

ホームページ http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins/index.html　Eメール kitamins@ma.kitanet.ne.jp

東北地方太平洋沖地震の全国情報

3月11日(金)午後2時46分ごろに起きたマグニチュード9の地震。北区民商でも被害を把握しようと、翌日から電話かけを行いました。連絡の取れた方の大半が「驚いたけど大丈夫」「怖くて知人宅に避難したけど大した被害は無い」というご返事でしたが、在庫がメチャメチャに壊れ大損害を受けた方や、「建物が傾いてしまい、余震が来たら崩壊するかも…」といった深刻な状況の方もいらっしゃいました。支部役員や会長にも報告し、様々対策を検討しています。

地震発生から日を追うごとに「入荷が無く売るものが無い」「相次ぐキャンセルで今月は家賃すら払えないかも」など、不安の声がよせられています。被害状況や困ったことがあれば、民商にご連絡ください。

地元民商からの報告

宮城　13日朝8時、伊藤貞夫県連会長(全商連常任理事)より電話あり。「初めて電話が通じた。自宅は壊れなかったが中は散乱。片づけをしている。外部への連絡が途絶えている。永沢事務局長にも連絡取れない。携帯は使えない。多くの人が小学校の体育館に避難。車は渋滞。水、食料が不足している。集団申告最中に地震が起き、申告できなかった。」

岩手　下机県連事務局長の話…宮古は税務署前に集まっていたところで地震が起こりパニックになった模様。盛岡民商ではデモ指示をしているところだった。陸前高田、大船渡、宮古は集会会場まるごと津波に飲み込まれた模様。地元のIBCラジオが生存者の名前を読み上げているが、役員と思われる名前は2人しか確認できなかった。(12日17時50分時点)

福島　松本・相双民商事務局長の話…いわき集会に支援に行っている時に、地震に遭遇し、申告は中止に。原発事故で避難を余儀なくされている。相双民商管轄の南相馬市などは大きい被害だが、県名に連絡とるよう努力中(13日午前9時)

全商連共済会・山崎正博理事の話…いわき集会が終了し、デモに移ろうとしたときに、地震が襲ってきた。デモは即中止した。事務所の天井が落ちて、いま片付けているところ。周辺の会員とは連絡がとれず、実情がつかめない。(12日午後)

青森　八戸市は余震が続く。11日から12日にかけて断続的に30回以上。海岸部がすごい被害。津波はむつ湾は解除にならないが、会員の近くの関根浜は2・6メートルの津波。電気もつながっていないところもある。(12日午後)

秋田　小玉正憲県連会長の話…11日から12日の夕方まで停電で店は休み。断水のところもある。11日の集会が終わって雪とカミナリで大変な状況でのデモだったが、その最中に地震が起きた。税務署内でも揺れていた。ローソクで一夜を過ごした。12日午前中は事務局員が会員訪問した。(12日20時25分)。

山形　全商連理事・高橋徳雄さんの話…携帯電話で地震予報警報が鳴ったと思ったら、すぐに揺れ始めた。地震が来たとき南陽市は吹雪で、外にも逃げられない状況で困った。停電になり、一夜を過ごした。電話が通じないので仲間に連絡が取れない。民商にも電話したが、出ない。酒屋でビンが割れたなどの被害を聞いた。(12日午後)

米沢民商では、電話できず会員に連絡できない。車を動かそうにもガソリンスタンドが閉店中。手動式で販売しているところは1〜2時間待ち。電気ストーブの家が多く、寒い夜をすごしたようだ。小さな店(雑貨店など)は、インスタントラーメンや乾電池を店頭に並んでいる分だけ販売。それらは売り切ってしまった。(12日午後)

岩手　岩手県全域で停電。陸前高田、大船渡、宮古など沿岸部の役員・事務局は連絡がつかない。盛岡市内は3・11集会を途中でやめ、会員らの安否確認を急いだ。

◆久慈民商事務局長清川洋さん(13時半)

朝から昼にかけて市内の会員の状況を把握に努める。人的被害はない。海岸沿いは6メートルの津波(防波堤は4・8メートル)に襲われ、会員数人の住居が冠水しているようだ。市内は停電状態が続いているが、ガスはプロパンのため暖は確保できている。県内でも国道45号、281号が通行止めとなり、移動できない。久慈に入るには青森の三沢から八戸を経由して内陸の一般道を通るしかない。

民商の別の担当地域、野田村には道路が寸断されて入れない状況。10人くらい会員もいるので明日にでも安否確認をしたい。もうひとつの洋野町は被害なし。しかし、湾内に係留されていた小型漁船の姿は津波でほとんどなくなっている。民商の事務所は沿岸から2キロの川沿いの高台にあるが、津波が川を逆流。さらに3キロ先まで逆流していったようだ。

大船渡、陸前高田はテレビでしか状況をつかめない。陸前高田はテレビで市役所の3階まで津波が来たと報じていたが、民商事務所はそのすぐ近く。ほとんど流されている可能性が大きい。大船渡は事務所が高台にあるので大丈夫だとは思うが、海から市街地が近いため人的被害も含め甚大だろう。共通しているのは、会員に漁民が多く、深刻な事態になっているのでは。

福島　県連事務所の中がかなり損壊。相双民商の役員さんから「丸太が近くまで流れてきた」との電話連絡あり。白河民商会長の仕事場がめちゃめちゃに。

青森　八戸市は停電で、電池も売り切れ携帯電話もできなくなる。全業種で商売ができない状況。民商事務所は大丈夫だが、会員の状況はつかめていない。被害は中心街、地盤の弱い所、海岸に集中しているようだ。情報源はラジオのみ。今日(12日)の午後から都市ガス供給も止まる。

秋田　能代市内は電気が12日午前9時半に復旧。会長は会員や得意先へ安否確認で訪問。

山形　酒田市は停電となり、3・11集会中に被災。米沢市は古い倉庫などが倒壊。

宮城　連絡とれず

茨城　連絡とれず

千葉　旭市の旧飯岡町は津波被害で魚屋の会員さんの店が冠水状態。佐原(香取市)の中心部で地面の液状化があり、停電もある。松戸の3・11集会は天井崩落で集会を早めに終わる。

〜〜〜〜〜〜

全商連は12日、国分稔会長を本部長し、三役を中心とする「東北地方太平洋沖地震策本部」を立ち上げました。対策本部は、該当県連・民商の役員・会員・事務局員の安否確認と事務所の被災状況をつかみます。当面、近県の応援を受けながら全商連事務局員を被災地支援に送ります。

全商連では、ホームページ上で現地民商・県連との連絡状況を随時更新・発表しています。http://www.zenshoren.or.jp/

地震発生から4日目にして、生存者救出のニュースは嬉しい限りです。しかしながら今なお発見されない多くの方々、政府や東京電力の情報を信じ、自宅待機をするうち、更なる原発の恐怖にさらされている方々を思うと、いたたまれない気持ちになります。亡くなられた多くの方のご冥福を祈るとともに、被災者の方々が一日も早く安心できる環境が整いますよう心から願い、様々な活動をして行くことを誓います。

JR東日本との交渉で判明
利用客増のシュミレーション無し

3月9日（水）、田端駅前にあるJR東日本に対し、赤羽駅60店舗出店問題について、要請行動を行いました。行動には、民商（7名）守る会（1名）社保協（1名）共産党区議（3名）東商連（1名）の13名で臨みました。JRの対応は、文章で事前に出した要請書に対して、口頭でのみ返答。話は聞くが、現行の計画を変更するつもりは無いという態度に終始しました。

回答の中にはかなり重大な問題点が含まれています。特に流動シュミレーション（人の流れ）については、社内で行ったがその結果は国土交通省も含め、社外には一切公表する予定（必要）は無い。私たちを信じて下さいという回答でした。

しかし、その流動シュミレーションは現行の駅利用状況からシュミレーションしたもので、JRとして利用客の増加につながるという前提に立っていながら、その利用客増に対する流動シュミレーションは行っていないということでした。つまり、開業後の利用客の安全性については一切シュミレーションしていないということが明らかになり、国土交通省への報告の大きなポイントになると思います。

交渉後、早速国土交通省に連絡し、17日午前11時から再交渉が決まりました。

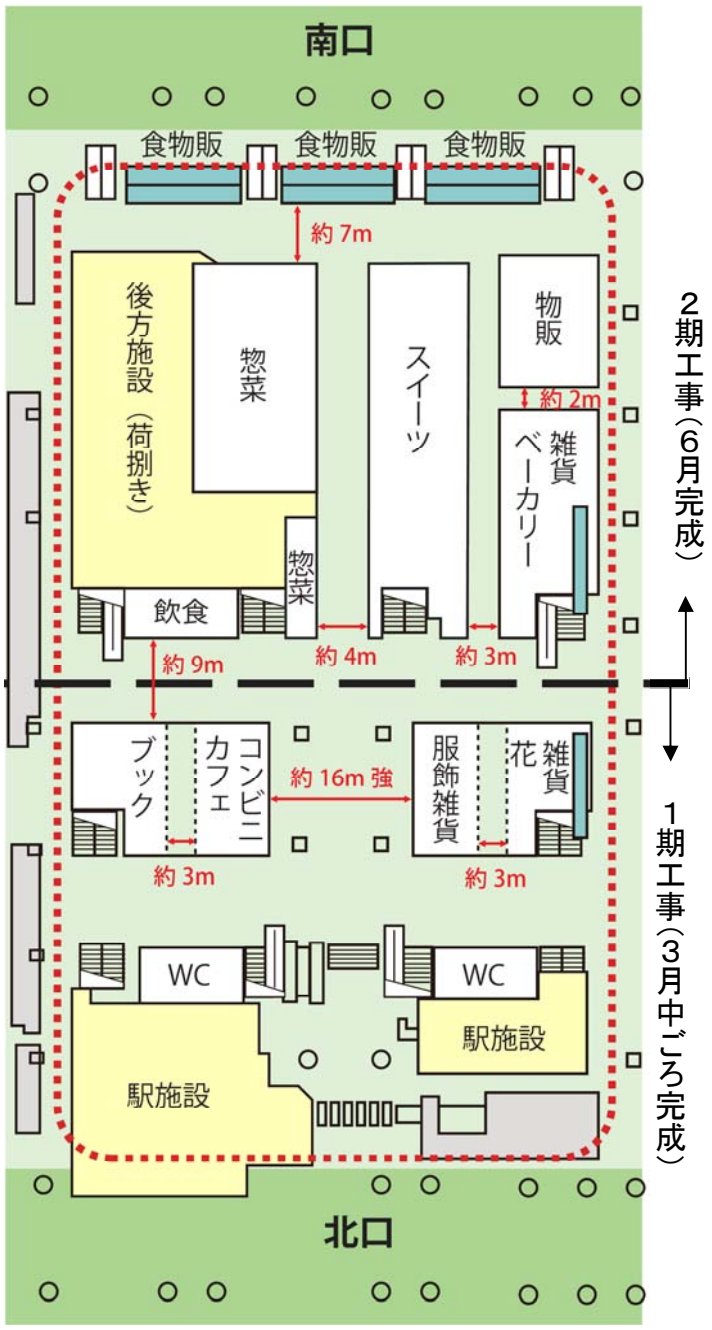
しかし、11日に発生した地震により延期になっています。日程に関しては現在めどが立っていません。

2期工事部分は「今まで封鎖されていた部分。そこを開放し、通路を作り奥にはエスカレータを設置するのだから、利便性が上がるうえ、通路拡大したことになる」と答弁のJR東日本。

しかし、60店舗出店後の利用者増はシュミレーションしておらず、「安全です。私たちを信用してもらうしかありません（開発課・副課長）」と発言した根拠に疑問を持つ交渉となった。

説明会の開催・計画見直しを求め要請行動

JR赤羽駅改修工事略図



3・13重税反対統一行動
重税反対北区連絡会

巨大地震を体験し、2メートル～4メートル通路となっているこの計画の怖さを再認識せざるをえません。今後、新しい動きがあり次第、報告させていただきます。

今年の行動は3月11日（金）10時から王子三角公園で行われました。この日は全国統一行動として、全国約600ヶ所・20万人近くが集い、北区では民商をはじめ8団体・500人が参加し、消費税増税・国税通則法改悪反対を訴えました。集会後は隊列を組み、王子税務署までデモ行進、集団申告を行いました。

集会に先立ち3月2日（水）に北区税務課と、3月7日（月）に王子税務署とそれぞれ交渉を行い、代表が集会で報告しました。

憲法を地方自治に生かそう！と唱和

北区税務課交渉

北区は現区長の区政の下、今までの税務課長に加え徴収課長を新設すると共に、今年度予算ではインターネット公売の整備のための予算を組みました。連絡会では収入が減る中、高い住民税を払いたくても払えない区民への、徴税・滞納処分の強化につながるものとして強く抗議をしました。

王子税務署交渉

景気低迷による収入減で滞納者が増えていることを税務署も認めました。しかし連絡会からの、分納せざるを得ない納税者には、延滞税が減免される納税猶予の申請手続きの積極的な周知をという要請には、「適用には要件があるのですべからく制度を周知することはしない。」と、後ろ向きの回答を行いました。

民商では3月24日（木）夜7時から民商会館において、所得税・消費税・住民税・国保など、高すぎて払えない税金の、分納・猶予手続きの総合的な学習会を行います。お悩みの方は是非ご参加下さい。

東京都が新融資発表

融資対象者：東北地方太平洋沖地震等により、り災証明を受けた都内全域の中小業者
融資条件：資金使途　運転資金・設備資金
融資限度額：８０００万円
融資期間：１０年以内（据置期間１年以内を含む）
融資利率：年１．５％（融資期間に関わらず）
保証料：東京都が全額補助
※詳しくは民商へ！　☎３９１３－６６３２

・・・お知らせ・・・

◆会内なんでも相談会
会員向けのなんでも相談会です。毎週木曜日
午後2時～

◆虹の会
第1・第3・第5水曜
2部構成で開催
昼の部2時～
夜の部7時～
次回4月6日見学歓迎

◆記帳整理学習会
4月12日（火）
午後2時～4時迄
記帳相談何でも